



かつなりくん

かりや

K

市議会

だより

〈第130号〉

～刈谷市議会は、議会基本条例を制定し「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます～



刈谷のまちは自分たちが守る!!

消防団員が躍動～刈谷市消防操法競技会～

※県大会（8月8日豊川市）には、本市を代表して第1分団（刈谷地区）が出場します

刈谷市国民健康保険税条例の 一部改正についてなど11議案を可決

市民に開かれた議会、市民に信頼される
議会を目指した4年間（関連7ページ）

主な記事	ページ
議決した議案	2～3
一般質問	4～6
議会を振り返る	7
新議員決まる	8

6月定例会のあらまし

この定例会は6月3日に招集され、会期20日間で6月22日に閉会しました。今回は議案など17件が提出されました。

主な議案は、刈谷市国民健康保険税条例の一部改正についてなどです。

◆6月3日～5日 本会議

（議案説明、一般質問）
市長から提出された議案について説明を受けた後、11名の議員により27項目について一般質問が行われました。

◆5日 本会議

（議案審議、委員会付託）
損害賠償の額を定める専決処分等の報告などがありました。その後、刈谷市南部福祉センター条例等の一部改正についてなど9議案の説明を受け、関係する委員会で審査することになりました。

次に、平成27年度刈谷市一般会計補正予算について説明を受けた後、予算審査特別委員会を設置して審査することになりました。

◆5日 予算審査特別委員会

予算議案の審査のため、分科会を設置して審査することになりました。

◆11～12日、15～16日 委員会

審査

議案や陳情が審査され、委員会の採決が行われました。

◆19日 予算審査特別委員会

分科会での審査の経過と結果が報告され、予算議案の採決が行われました。

◆22日 本会議

各委員長より、委員会での審査の経過と結果が報告されました。市長提出議案の一部について、反対意見がありました。いずれも原案のとおり可決され、議員提出議案である「刈谷市公契約条例の制定について」は、起立少数により否決されました。6月定例会での傍聴者数は延べ45人です。

★傍聴をお待ちしています★

* 8月臨時会の開催予定 *

8月10日(月) 本会議（正副議長、各委員会の委員などを選出）

* 9月定例会の開催予定 *

- 8月20日(木) 議会運営委員会（運営を協議）
- 9月2日(水) 本会議（開会、一般質問等）
- 3日(木) 本会議（一般質問）
- 4日(金) 本会議（一般質問、議案説明）
- 決算審査特別委員会・予算審査特別委員会
- 8日(火) 企画総務委員会
- 9日(水) 福祉経済委員会
- 10日(木) 建設水道委員会
- 11日(金) 文教委員会
- 24日(木) 決算審査特別委員会・予算審査特別委員会
- 議会運営委員会（運営を協議）
- 25日(金) 本会議（委員長報告・採決等）

各会議は10時から17時まで（進行状況等により、変更する場合があります）。傍聴の際は当日次の受付へ。

本会議：市役所10階、傍聴受付
委員会：市役所9階、議会事務局受付
○託児を希望される方へ（生後6か月以上の未就学児、先着順）
傍聴の際、臨時保育室「カンガルールーム」をご利用になれます。
傍聴希望日の3日前までに議会事務局までご連絡ください。

○手話通訳を希望される方へ
傍聴の際、手話通訳者派遣制度をご利用になれます。傍聴希望日の1週間前までに福祉総務課（TEL 62-1208・FAX 24-3481）までご相談ください。
一般質問KATCH放映（106チャンネル）
9月7日(月)、11日(金)、17日(木)でいずれも18時から。
詳しくはチャンネルガイドをご覧ください。



一般質問

市政のいまを問う

この定例会では6月3日・4日・5日の3日間に、11人が登壇し、27項目にわたり、市政についてたまたま一般質問が行われました。一人一項目を要約し、掲載します。

一般質問項目（発言順） ※印が掲載した項目です。

- 新 村 健 治 議員
 - ※1 教育行政について
 - 2 市内巡回バス（公共施設連絡バス）の充実について
 - 3 ブラック企業・ブラックバイトの根絶について
- 新 海 真 規 議員
 - ※1 歩道と街路樹の管理について
 - 2 保護司と民生児童委員について
- 上 田 昌 哉 議員
 - ※1 これからの介護について
 - 2 これからの公共施設の在り方について
- 沖 野 温 志 議員
 - ※1 刈谷のまちづくりについて
- 中 嶋 祥 元 議員
 - ※1 刈谷市のスポーツ振興について
 - 2 通学路の安全対策について
- 鈴 木 浩 二 議員
 - ※1 刈谷市子ども・子育て支援事業計画について
 - 2 スポーツ施設について
- 山 本 シ モ 子 議員
 - 1 市営住宅新設・増設計画について
 - 2 住宅リフォーム助成制度実施について
 - 3 洲原温水プール内で起きた事故の被害者への謝罪について
- 星 野 雅 春 議員
 - ※4 平和行政について
- 佐 原 充 恭 議員
 - ※2 市民の健康増進施策について
 - 1 平成27年度重点要望（障害福祉分野）について
 - 2 機密管理と情報セキュリティについて
 - 3 未来に向けた諸施策について
- 野 村 武 文 議員
 - ※1 銀座地区整備の経緯と見直しについて
 - 2 介護保険制度見直しの現状と展望について
 - 3 刈谷城築城の是非について
- 白 土 美 恵 子 議員
 - ※1 消防団について
 - 2 子どもへの貧困について
 - 3 認知症について

一般質問のすべての質問・答弁がホームページから映像でご覧になれます。「刈谷市議会」で検索し、「議会映像をみる」をクリックしてください。

新 村 健 治 議員

近隣市にならない、少人数学級の拡大実施の検討を―国や県の動向に追随、きめ細かい指導の充実を図っていく―

【問】 OECD諸国の中で日本の教員が最も多忙感を抱いているという最近のデータがあり、このことは教育環境の悪化にもつながると考えられている。少人数学級の取り組みに関して、市はどのように考えているか。

【答】 学級規模の適正を考えると、教員や活動内容によって少人数だと意見が多様化しないという側面がある。学習面や生活面において、児童・生徒に身につけてもらいたい力に応じた規模となるよう、柔軟に対応し、推移を見守っていきたくと考えている。

上 田 昌 哉 議員

これからの介護に、地域やボランティアとの連携を―多様なサービスが提供できるよう連携を進めていく―

【問】 本市の人口動態や、製造業の海外シフトによる雇用減少等を考えると、今後高齢化はさらに進むと見込まれる。高齢化率と行政が行う介護サービスの費用をどう推測しているか。

【答】 第6期刈谷市介護保険事業計画では、平成37年度の高齢化率は20.6%、総給付費は約96億円と推計している。

沖 野 温 志 議員

セーフコミュニティ国際認証の取得を―他市の取り組みなど情報収集し検討していく―

【問】 セーフコミュニティは、WHO（世界保健機関）が提唱し普及を進めている取り組みで、「けがや事故は偶然の結果ではなく、原因を究明することで予防できる」という考えのもと、地域コミュニティや絆を広げながら、誰もが安心して安全に暮らせるまちづくりを進めるものである。このセーフコミュニティ国際認証取得について、調査研究するとのことだったが、その結果はどのような状況か。

【答】 主に国内の認証取得または認証に向けて活動中の自治体の取り組みを調査研究してきた。国際認証の取得は、安全なまちづくりの推進に加え、まちのイメージアップや地域ブランド力の向上など一定の効果も期待できると思う。今後安心・安全なまちづくりの重点に取組むとともに、セーフコミュニティ国際認証の取得についても他市の取り組みなど情報収集し、検討していく。

中 嶋 祥 元 議員

刈谷の子どもたちが世界の舞台上活躍できる環境整備を―小学校への派遣指導などホームタウンパートナー制度を充実―

【問】 新しく整備している逢妻川河川敷の今後の利用方法はどのようなになっているか。

【答】（仮称）逢妻川河川敷運動広場については、県が逢妻川洪水調節地として整備をし、市がその上部を利用して、サッカー場、多目的広場、駐車場等を整備していきたくと考えている。

山 本 シ モ 子 議員

安全保障法制の整備と憲法9条の取り組みを進める―恒久平和の確立に向けた取り組みを進める―

【問】 本年1月1日に平和首長会議に加盟したことは心から喜びあうものである。加盟したことで、今後の取り組みについてどのようになっているか。

【答】 広島で開催される平和記念式典（8月）及び平和首長会議の開催は、平和行政への一歩前進である。

新 海 真 規 議員

市民の善意に甘えない街路樹対策を―定期的な剪定を行うほか、要望に応じて随時対応する―

【問】 市民が善意で、街路樹の落ち葉清掃を実施してみえるのは本当に頭が下がっていると思える。また市民協働としていい姿であると認識しているが、加齢とともに清掃を苦痛に感じている人や、枯れ葉が屋根の雨どいに詰まること業者に清掃を頼む人などの話を聞いている。街路樹の落ち葉対応の現状はどうか。

【答】 落葉時期の前に剪定を行うなど落ち葉の量を軽減を図つ

上 田 昌 哉 議員

これからの介護に、地域やボランティアとの連携を―多様なサービスが提供できるよう連携を進めていく―

【問】 本市の人口動態や、製造業の海外シフトによる雇用減少等を考えると、今後高齢化はさらに進むと見込まれる。高齢化率と行政が行う介護サービスの費用をどう推測しているか。

【答】 第6期刈谷市介護保険事業計画では、平成37年度の高齢化率は20.6%、総給付費は約96億円と推計している。

星 野 雅 春 議員

本市の人口構成に問題意識を持ち、女性が働きやすい環境整備を―さまざまな視点を取り入れ、多様性を実現することが重要―

【問】 本市の25歳から34歳の人口構成を見ると、男性1万3,187人、女性9,621人と男性が多い状況にある。これは、ものづくりのまちである本市の特色であるが、市の見解はどうか。

【答】 本市の人口構成は、18歳から30歳代後半にかけて、男性が女性より多い傾向にある。この傾向は、製造業が基幹産業であるこの地域の特色と捉えている。

山 本 シ モ 子 議員

安全保障法制の整備と憲法9条の取り組みを進める―恒久平和の確立に向けた取り組みを進める―

【問】 本年1月1日に平和首長会議に加盟したことは心から喜びあうものである。加盟したことで、今後の取り組みについてどのようになっているか。

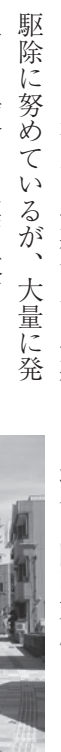
【答】 広島で開催される平和記念式典（8月）及び平和首長会議の開催は、平和行政への一歩前進である。

野 村 武 文 議員

安全保障法制の整備と憲法9条の取り組みを進める―恒久平和の確立に向けた取り組みを進める―

【問】 本年1月1日に平和首長会議に加盟したことは心から喜びあうものである。加盟したことで、今後の取り組みについてどのようになっているか。

【答】 広島で開催される平和記念式典（8月）及び平和首長会議の開催は、平和行政への一歩前進である。



剪定の行き届いた街路樹



地域の現状を考慮～地域ケア会議の様子～



少人数授業の様子

沖 野 温 志 議員

セーフコミュニティ国際認証の取得を―他市の取り組みなど情報収集し検討していく―

【問】 セーフコミュニティは、WHO（世界保健機関）が提唱し普及を進めている取り組みで、「けがや事故は偶然の結果ではなく、原因を究明することで予防できる」という考えのもと、地域コミュニティや絆を広げながら、誰もが安心して安全に暮らせるまちづくりを進めるものである。このセーフコミュニティ国際認証取得について、調査研究するとのことだったが、その結果はどのような状況か。

【答】 主に国内の認証取得または認証に向けて活動中の自治体の取り組みを調査研究してきた。国際認証の取得は、安全なまちづくりの推進に加え、まちのイメージアップや地域ブランド力の向上など一定の効果も期待できると思う。今後安心・安全なまちづくりの重点に取組むとともに、セーフコミュニティ国際認証の取得についても他市の取り組みなど情報収集し、検討していく。

上 田 昌 哉 議員

これからの介護に、地域やボランティアとの連携を―多様なサービスが提供できるよう連携を進めていく―

【問】 本市の人口動態や、製造業の海外シフトによる雇用減少等を考えると、今後高齢化はさらに進むと見込まれる。高齢化率と行政が行う介護サービスの費用をどう推測しているか。

【答】 第6期刈谷市介護保険事業計画では、平成37年度の高齢化率は20.6%、総給付費は約96億円と推計している。

沖 野 温 志 議員

セーフコミュニティ国際認証の取得を―他市の取り組みなど情報収集し検討していく―

【問】 セーフコミュニティは、WHO（世界保健機関）が提唱し普及を進めている取り組みで、「けがや事故は偶然の結果ではなく、原因を究明することで予防できる」という考えのもと、地域コミュニティや絆を広げながら、誰もが安心して安全に暮らせるまちづくりを進めるものである。このセーフコミュニティ国際認証取得について、調査研究するとのことだったが、その結果はどのような状況か。

【答】 主に国内の認証取得または認証に向けて活動中の自治体の取り組みを調査研究してきた。国際認証の取得は、安全なまちづくりの推進に加え、まちのイメージアップや地域ブランド力の向上など一定の効果も期待できると思う。今後安心・安全なまちづくりの重点に取組むとともに、セーフコミュニティ国際認証の取得についても他市の取り組みなど情報収集し、検討していく。

中 嶋 祥 元 議員

刈谷の子どもたちが世界の舞台上活躍できる環境整備を―小学校への派遣指導などホームタウンパートナー制度を充実―

【問】 新しく整備している逢妻川河川敷の今後の利用方法はどのようなになっているか。

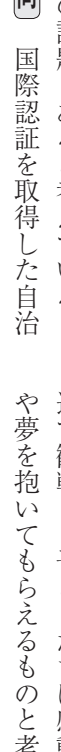
【答】（仮称）逢妻川河川敷運動広場については、県が逢妻川洪水調節地として整備をし、市がその上部を利用して、サッカー場、多目的広場、駐車場等を整備していきたくと考えている。

山 本 シ モ 子 議員

安全保障法制の整備と憲法9条の取り組みを進める―恒久平和の確立に向けた取り組みを進める―

【問】 本年1月1日に平和首長会議に加盟したことは心から喜びあうものである。加盟したことで、今後の取り組みについてどのようになっているか。

【答】 広島で開催される平和記念式典（8月）及び平和首長会議の開催は、平和行政への一歩前進である。



トップアスリートによるスポーツ教室



地域の現状を考慮～地域ケア会議の様子～

星 野 雅 春 議員

本市の人口構成に問題意識を持ち、女性が働きやすい環境整備を―さまざまな視点を取り入れ、多様性を実現することが重要―

【問】 本市の25歳から34歳の人口構成を見ると、男性1万3,187人、女性9,621人と男性が多い状況にある。これは、ものづくりのまちである本市の特色であるが、市の見解はどうか。

【答】 本市の人口構成は、18歳から30歳代後半にかけて、男性が女性より多い傾向にある。この傾向は、製造業が基幹産業であるこの地域の特色と捉えている。

山 本 シ モ 子 議員

安全保障法制の整備と憲法9条の取り組みを進める―恒久平和の確立に向けた取り組みを進める―

【問】 本年1月1日に平和首長会議に加盟したことは心から喜びあうものである。加盟したことで、今後の取り組みについてどのようになっているか。

【答】 広島で開催される平和記念式典（8月）及び平和首長会議の開催は、平和行政への一歩前進である。

野 村 武 文 議員

安全保障法制の整備と憲法9条の取り組みを進める―恒久平和の確立に向けた取り組みを進める―

【問】 本年1月1日に平和首長会議に加盟したことは心から喜びあうものである。加盟したことで、今後の取り組みについてどのようになっているか。

【答】 広島で開催される平和記念式典（8月）及び平和首長会議の開催は、平和行政への一歩前進である。

沖 野 温 志 議員

セーフコミュニティ国際認証の取得を―他市の取り組みなど情報収集し検討していく―

【問】 セーフコミュニティは、WHO（世界保健機関）が提唱し普及を進めている取り組みで、「けがや事故は偶然の結果ではなく、原因を究明することで予防できる」という考えのもと、地域コミュニティや絆を広げながら、誰もが安心して安全に暮らせるまちづくりを進めるものである。このセーフコミュニティ国際認証取得について、調査研究するとのことだったが、その結果はどのような状況か。

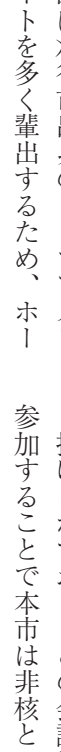
【答】 主に国内の認証取得または認証に向けて活動中の自治体の取り組みを調査研究してきた。国際認証の取得は、安全なまちづくりの推進に加え、まちのイメージアップや地域ブランド力の向上など一定の効果も期待できると思う。今後安心・安全なまちづくりの重点に取組むとともに、セーフコミュニティ国際認証の取得についても他市の取り組みなど情報収集し、検討していく。

上 田 昌 哉 議員

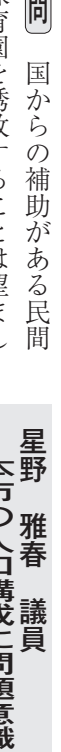
これからの介護に、地域やボランティアとの連携を―多様なサービスが提供できるよう連携を進めていく―

【問】 本市の人口動態や、製造業の海外シフトによる雇用減少等を考えると、今後高齢化はさらに進むと見込まれる。高齢化率と行政が行う介護サービスの費用をどう推測しているか。

【答】 第6期刈谷市介護保険事業計画では、平成37年度の高齢化率は20.6%、総給付費は約96億円と推計している。



地域の現状を考慮～地域ケア会議の様子～



地域の現状を考慮～地域ケア会議の様子～

星 野 雅 春 議員

本市の人口構成に問題意識を持ち、女性が働きやすい環境整備を―さまざまな視点を取り入れ、多様性を実現することが重要―

【問】 本市の25歳から34歳の人口構成を見ると、男性1万3,187人、女性9,621人と男性が多い状況にある。これは、ものづくりのまちである本市の特色であるが、市の見解はどうか。

【答】 本市の人口構成は、18歳から30歳代後半にかけて、男性が女性より多い傾向にある。この傾向は、製造業が基幹産業であるこの地域の特色と捉えている。

山 本 シ モ 子 議員

安全保障法制の整備と憲法9条の取り組みを進める―恒久平和の確立に向けた取り組みを進める―

【問】 本年1月1日に平和首長会議に加盟したことは心から喜びあうものである。加盟したことで、今後の取り組みについてどのようになっているか。

【答】 広島で開催される平和記念式典（8月）及び平和首長会議の開催は、平和行政への一歩前進である。

野 村 武 文 議員

安全保障法制の整備と憲法9条の取り組みを進める―恒久平和の確立に向けた取り組みを進める―

【問】 本年1月1日に平和首長会議に加盟したことは心から喜びあうものである。加盟したことで、今後の取り組みについてどのようになっているか。

【答】 広島で開催される平和記念式典（8月）及び平和首長会議の開催は、平和行政への一歩前進である。

沖 野 温 志 議員

セーフコミュニティ国際認証の取得を―他市の取り組みなど情報収集し検討していく―

【問】 セーフコミュニティは、WHO（世界保健機関）が提唱し普及を進めている取り組みで、「けがや事故は偶然の結果ではなく、原因を究明することで予防できる」という考えのもと、地域コミュニティや絆を広げながら、誰もが安心して安全に暮らせるまちづくりを進めるものである。このセーフコミュニティ国際認証取得について、調査研究するとのことだったが、その結果はどのような状況か。

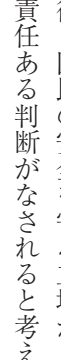
【答】 主に国内の認証取得または認証に向けて活動中の自治体の取り組みを調査研究してきた。国際認証の取得は、安全なまちづくりの推進に加え、まちのイメージアップや地域ブランド力の向上など一定の効果も期待できると思う。今後安心・安全なまちづくりの重点に取組むとともに、セーフコミュニティ国際認証の取得についても他市の取り組みなど情報収集し、検討していく。

上 田 昌 哉 議員

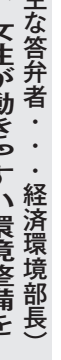
これからの介護に、地域やボランティアとの連携を―多様なサービスが提供できるよう連携を進めていく―

【問】 本市の人口動態や、製造業の海外シフトによる雇用減少等を考えると、今後高齢化はさらに進むと見込まれる。高齢化率と行政が行う介護サービスの費用をどう推測しているか。

【答】 第6期刈谷市介護保険事業計画では、平成37年度の高齢化率は20.6%、総給付費は約96億円と推計している。



地域の現状を考慮～地域ケア会議の様子～



地域の現状を考慮～地域ケア会議の様子～

星 野 雅 春 議員

本市の人口構成に問題意識を持ち、女性が働きやすい環境整備を―さまざまな視点を取り入れ、多様性を実現することが重要―

【問】 本市の25歳から34歳の人口構成を見ると、男性1万3,187人、女性9,621人と男性が多い状況にある。これは、ものづくりのまちである本市の特色であるが、市の見解はどうか。

【答】 本市の人口構成は、18歳から30歳代後半にかけて、男性が女性より多い傾向にある。この傾向は、製造業が基幹産業であるこの地域の特色と捉えている。

山 本 シ モ 子 議員

安全保障法制の整備と憲法9条の取り組みを進める―恒久平和の確立に向けた取り組みを進める―

【問】 本年1月1日に平和首長会議に加盟したことは心から喜びあうものである。加盟したことで、今後の取り組みについてどのようになっているか。

【答】 広島で開催される平和記念式典（8月）及び平和首長会議の開催は、平和行政への一歩前進である。

野 村 武 文 議員

安全保障法制の整備と憲法9条の取り組みを進める―恒久平和の確立に向けた取り組みを進める―

【問】 本年1月1日に平和首長会議に加盟したことは心から喜びあうものである。加盟したことで、今後の取り組みについてどのようになっているか。

【答】 広島で開催される平和記念式典（8月）及び平和首長会議の開催は、平和行政への一歩前進である。

沖 野 温 志 議員

セーフコミュニティ国際認証の取得を―他市の取り組みなど情報収集し検討していく―

【問】 セーフコミュニティは、WHO（世界保健機関）が提唱し普及を進めている取り組みで、「けがや事故は偶然の結果ではなく、原因を究明することで予防できる」という考えのもと、地域コミュニティや絆を広げながら、誰もが安心して安全に暮らせるまちづくりを進めるものである。このセーフコミュニティ国際認証取得について、調査研究するとのことだったが、その結果はどのような状況か。

【答】 主に国内の認証取得または認証に向けて活動中の自治体の取り組みを調査研究してきた。国際認証の取得は、安全なまちづくりの推進に加え、まちのイメージアップや地域ブランド力の向上など一定の効果も期待できると思う。今後安心・安全なまちづくりの重点に取組むとともに、セーフコミュニティ国際認証の取得についても他市の取り組みなど情報収集し、検討していく。

上 田 昌 哉 議員

これからの介護に、地域やボランティアとの連携を―多様なサービスが提供できるよう連携を進めていく―

【問】 本市の人口動態や、製造業の海外シフトによる雇用減少等を考えると、今後高齢化はさらに進むと見込まれる。高齢化率と行政が行う介護サービスの費用をどう推測しているか。

【答】 第6期刈谷市介護保険事業計画では、平成37年度の高齢化率は20.6%、総給付費は約96億円と推計している。

創業支援に対する取り組み

佐原 充泰 議員
職員一人ひとりが機密管理の主役
 —情報セキュリティのさらなる強化を—

問 日本年金機構から個人情報報が流出したという、あつてはならない事態が発生した。サイバー攻撃が原因であるものの、機密側の情報セキュリティの不備だと管理責任が問われている。市役所の電子データ化されている機密情報の保守管理はどのように行っているのか。



ストップ漏洩!!!

答 市民の個人情報などを管理するシステムは、原則として庁舎内のサーバーームに集約しており、情報システム課の職員が日常の管理業務を行っている。また、システムへのアクセス制限により、関係者以外は操作できない仕組みとなっている。

問 情報セキュリティは人的対策が重要で、職員個々の意識や行動レベルが機密管理を左右すると認識している。職員のパソコンのデータ管理や使用上のルールとして何があるのか。

答 USBメモリーは、パスワード機能のある、あらかじめ許可されたものしか使用できない。また、外部へのメール送信

野村 武文 議員
地元住民の納得を得て銀座A・B地区の整備を
 —市民にとってよりよい施設となるよう、話し合いを進める—

問 銀座地区全体のまちづくりの方針とこれまでの整備はどのようなものか。

答 銀座地区は中心市街地活性化基本計画でまちなか居住の促進、中心市街地の活性化と賑わいの創出を図る地区に位置づけられている。このことから通称A、B、C、D、E地区の5つの地区のうちC、D、E地区では平成9年度から24年度にかけて一部商業施設を含む3棟の

を進める事業者を決定した。
問 事業者決定後の進捗状況はどのようなものか。

答 今年度、事業者と基本的な事項を定めた協定を締結し、住民や関係機関と協議、調整を進めている。

問 地元の住民に対して、どのように事業内容を提示してきたのか。

答 4月初旬に住民に対する事業説明会を開催し、事業の必要性やその内容などを説明させていただいた。また、地区の協議会では月1回程度の話し合い

を進めてきており、その中でもさまざまな意見をいただいているので、引き続き市民にとってよりよい施設となるよう話し合いを続けていきたい。



整備が進む銀座A・B地区

白土 美恵子 議員
学生消防団活動認証制度など消防団を応援する取り組みの早期実現を
 —制度導入に向けた調査研究を行う—

問 消防団の活動内容はどのようなものか。

答 非常時には、火災発生時や消火活動や鎮圧後の警戒、災害発生時の現場活動、風水害における道路や河川の巡視などを行う。平常時には、消火活動の基本となるポンプ車操法訓練や水害時に実施する土の積みなどの実践訓練を行うとともに、火災予防週間などでは管轄区域内を消防ポンプ車で巡回し、防火啓発活動などを行っている。また、地元行事や各地区の自主防災訓練などに参加、協力し、地域に密着した活動を行っている。

問 平成23年3月議会で紹介した瀬戸市の「ガンバレ消防団応援事業所」は、消防団員をふやすために、応援事業所として消防団員に各種サービスや割引を行うなど、さまざまな形で消防団を応援する重要な取り組みであると考えるが、導入する考えはあるか。

答 地域の消防団活動への認知度を高めるとともに、事業所の社会貢献のイメージアップとなる有意義な施策であると考えている。本市としても消防団活動を支援するため、消防団や関係部署と調整を行いながら、導入に向けた検討を進めていく。

問 消防団の活動を熱心に取り組んだ大学生や専門学校生に対して、社会貢献に積極的にであると認証する学生消防団活動認証制度を早期に実現する考えはあるか。

答 さらなる若手消防団員の確保につながるものと認識している。今後制度の導入に向けた調査研究を行っていきたい。

開かれた議会へ

- 市議会ホームページで情報を配信
会議録の検索や一般質問の模様を映像で見ることができます。
- ケーブルテレビで一般質問を録画放映
- 臨時保育室「カンガールーム」を開設
傍聴の際、託児希望があれば臨時保育室を設置し、お子さんをお預かりします。子育て中でも安心して傍聴することができます。



公職選挙法で市議会議員は寄附や暑中見舞いを出すことが禁止されています。禁止されている寄附の主なものは左記のとおりです。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

市議会議員一同

- 本人が出席しない場合の結婚祝
- お祭りへの寄付や差入
- 病氣見舞
- お盆
- 葬式の花輪、供花
- 本人が出席しない場合の葬式の香典
- 町内会の集會や旅行などへの寄付や差入
- お中元 お歳暮
- 入学祝 卒業祝

この4年間の市議会を振り返って

市議会は多様化する行政ニーズに対応し、多くの市民の声を市政に届けました。平成23年8月から27年7月までの4年間の活動を報告します。



市民は 市議会は

市議会は市長の市政運営が適切に行われているかのチェックを行い、市政の重要な方針を決定するとともに、市民の意思が市政に的確に反映されるよう市長に政策などを提案します。

市長はこの決定や提案を受け、市民に行政サービスを提供します。

審議した議案などはこの4年間で422件以上にのぼります。審議した議案 345件、請願の審査 31件、陳情の審査 31件、可決した意見書 14件、可決した決議 1件

◆**刈谷市議会基本条例を制定**
 (平成25年9月)
 平成25年9月定例会で、議会基本条例検討特別委員会委員長より次の報告がされました。「条例案の作成にあたっては、地方議会が求められる役割を果たし、また求められる責任にふさわしい刈谷市議会としての決意を明らかにし、そのための条例を作成するという共通認識のもとに、各会派の代表者によるさまざまな意見や提案が出された。この条例には、議会改革を今以上に進展させたいという各会派の思いが、結集されている。議会基本条例の制定が刈谷市議会として新たな局面を迎える足がかりとなり、これまで以上の議会の活性化、市民に開かれた議会、市民から信頼される議会を目指しつつ、議会改革がより進展することを強く期待する。」

◆**刈谷市議会基本条例を制定**
 (平成25年9月)
 平成25年9月定例会で、議会基本条例検討特別委員会委員長より次の報告がされました。「条例案の作成にあたっては、地方議会が求められる役割を果たし、また求められる責任にふさわしい刈谷市議会としての決意を明らかにし、そのための条例を作成するという共通認識のもとに、各会派の代表者によるさまざまな意見や提案が出された。この条例には、議会改革を今以上に進展させたいという各会派の思いが、結集されている。議会基本条例の制定が刈谷市議会として新たな局面を迎える足がかりとなり、これまで以上の議会の活性化、市民に開かれた議会、市民から信頼される議会を目指しつつ、議会改革がより進展することを強く期待する。」

一般質問で 市政を問う

議会では、一般質問を行い、市政全般について考え方や方針をただしたり、事務の執行状況についての報告や説明を求めます。

これにより、市政運営を監視する役割を担っています。この4年間で延べ245人が登壇し、604項目を質問しました。

高年齢者に対する肺炎球菌ワクチン接種の公費助成、工業用地確保と企業誘致活動、通学路の安全対策、障害者の就労支援、南海トラフ地震の防災対策、民間資本を活用した太陽光発電設備整備、刈谷城築城480年記念事業、介護支援と健康長寿、待機児童解消、子宮頸がん対策、特別支援学校建設、地産地消の取り組み、成年後見センター、平和行政、女性の活躍推進

◆**議員研修会を実施**
 議員の資質向上のため、また、議会基本条例を制定するため、各界から講師を招き、研さんに努めました。
 田中宏氏（弁護士）
 安本美栄子氏（伊賀市議会議員）
 昇秀樹氏（名城大学都市情報学部教授）
 内田一夫氏（全国都道府県議会議長会事調査部長）
 牧瀬稔氏（一般財団法人地域開発研究所主任研究員）

◆**そのほかの取り組み**
 議員の資質向上のため、また、議会基本条例を制定するため、各界から講師を招き、研さんに努めました。
 田中宏氏（弁護士）
 安本美栄子氏（伊賀市議会議員）
 昇秀樹氏（名城大学都市情報学部教授）
 内田一夫氏（全国都道府県議会議長会事調査部長）
 牧瀬稔氏（一般財団法人地域開発研究所主任研究員）

◆**未来を担う中学生が議会を体験**
 市内全中学校の3年生全員を対象にした「地方自治制度学習」を本会議場で実施しました。この事業は平成23年度から毎年実施しています。

◆**編集後記**
 暑熱夜、真夏日、猛暑日と夏の暑さを表現する言葉が大きく変わってきました。子ども頃は日中の暑さを感じたものの、暑さを感じない言葉が屋外での行動を制限しているように感じます。田んぼでオタマジャクシを獲ったり、川で水遊びや魚釣りをしている子どもたちを日にすることが少なくなりました。◆**かけはし**
 今号が皆様のお手元へ届く頃には改選後の議員が活動を開始しています。私たちが市議会議員は市民の代弁者として、市民の皆様に信頼される存在にならなければなりません。議会改革、議員の資質向上など取り組んでいかなければなりません。皆様からの声をしっかりと受け止め実現に向けて全議員が全力で取り組んでまいります。刈谷市のさらなる発展のため議員一同全力で邁進してまいります。

◆**最後に、本会議への傍聴に是非お越しください。**お待ちしております。
 (議会広報委員会)

◆**最後に、本会議への傍聴に是非お越しください。**お待ちしております。
 (議会広報委員会)

◆**最後に、本会議への傍聴に是非お越しください。**お待ちしております。
 (議会広報委員会)

◆**最後に、本会議への傍聴に是非お越しください。**お待ちしております。
 (議会広報委員会)



中学生による模擬議会

私たちは市民の代表として 市民本位の市政を推進します

7月5日に選挙が執行され、新議員が決まりました (50音順)

※年齢は平成27年 8月 1日現在



いとう ゆきひろ
伊藤 幸弘 (60歳)
松阪町
当選2



いな がきまさひろ
稲垣 雅弘 (58歳)
半城土町
当選2



うえ だまさや
上田 昌哉 (44歳)
中山町
当選2



かし たにまさる
榎谷 勝 (64歳)
末広町
当選6



かとう けんじ
加藤 賢次 (70歳)
井ヶ谷町
当選4



かとう ひろゆき
加藤 廣行 (66歳)
築地町
当選1



かとう みねあき
加藤 峯昭 (63歳)
稲場町
当選2



かみ やまさひろ
神谷 昌宏 (55歳)
青山町
当選5



くろかわ ともあき
黒川 智明 (53歳)
井ヶ谷町
当選2



さほら みつやす
佐原 充恭 (50歳)
中山町
当選2



しみず としやす
清水 俊安 (52歳)
小垣江町
当選1



しらつち みえこ
白土 美恵子 (60歳)
高須町
当選5



しん かいまさき
新海 真規 (64歳)
銀座
当選3



すずき きぬお
鈴木 絹男 (54歳)
野田町
当選4



すずき こうじ
鈴木 浩二 (52歳)
野田町
当選2



すずき まさと
鈴木 正人 (42歳)
富士見町
当選1



とやま こういち
外山 鉦一 (68歳)
泉田町
当選1



なかじま よしゆき
中嶋 祥元 (52歳)
松栄町
当選2



にいむら けんじ
新村 健治 (61歳)
東境町
当選2



のむら たけふみ
野村 武文 (69歳)
山池町
当選5



はちすか のぶあき
蜂須賀 信明 (71歳)
一ツ木町
当選5



ほしの まさはる
星野 雅春 (61歳)
高須町
当選6



まえだ ひでふみ
前田 秀文 (63歳)
東境町
当選3



まつなが ひさし
松永 寿 (54歳)
今川町
当選2



やまうち ともひこ
山内 智彦 (55歳)
稲場町
当選3



やまさき たかはる
山崎 高晴 (59歳)
今川町
当選2



やまもと しも
山本 シモ子 (61歳)
寿町
当選6



わたなべ たえみ
渡邊 妙美 (49歳)
寺横町
当選1

よりよい刈谷を
目指すカリ～

